2026 年 8 月 14 日
一般社団法人日本損害保険協会　中国・四国支部

高齢者交通事故防止啓発チラシを高知県警察本部に寄贈

～高知県警察と連携して、高齢者交通事故の防止に取組む～

日本損害保険協会 中国・四国支部 高知損保会（会長：内海 孝治・損害保険ジャパン株式会社 高知支店長）は、7 月 28 日（火）に、高知県警察本部で開催された寄贈式で、高齢者交通事故防止啓発チラシ 2,000 部を高知県警察本部交通部に寄贈しました。

寄贈式では、高知損保会　内海会長から、「高齢者の交通事故防止や自転車の交通違反にも反則金制度が適用されるなど、交通安全啓発の必要性が高まっています。交通安全啓発を連携して取組んでいきましょう」と挨拶がありました。次いで、高知県警察本部交通部　森部長から、「寄贈いただいた啓発チラシは、高齢者の交通事故防止などで有効に活用させていただきます」と御礼をいただきました。

高知県内における今年上半期の交通事故発生状況は、高齢者 10 万人あたりの死者数は　4.17 人（全国平均 1.75 人）　で全国ワースト 1 位　となっています。寄贈された啓発チラシは、本年 9 月 26 日（土）に高知市で開催される「第 34 回交通安全ひろば」や高齢者への交通安全啓発活動などで活用される予定です。

当支部では交通事故防止の取組みを推進し、引き続き、安全・安心な社会の実現に貢献していきます。

寄贈式の様子
内海会長（左）　森交通部部長（右）

高齢者交通事故防止啓発チラシ